

第6回 河原地域振興会議

期日：令和3年2月19日（金）

時間：午後1時30分～

会場：河原町総合支所（2階 中会議室）

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

（1）超高速情報通信基盤整備事業について（情報政策課）

（2）新市域振興ビジョンの一部改訂について

4 そ の 他

5 閉 会

次回地域振興会議は別途案内します。

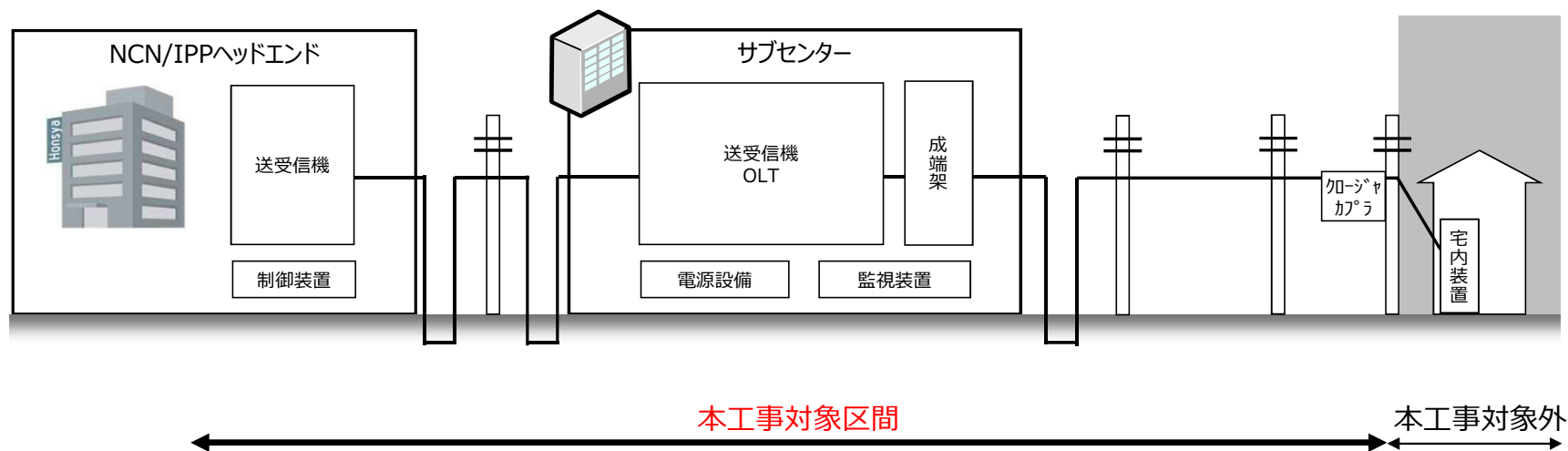
鳥取市高度無線環境整備工事 工事概要

情報政策課



1. 工事概要（全体）

- NCN（日本海ケーブルネットワーク） / IPP（ぴよんぴよんネット） ヘッドエンド : 各1か所
- サブセンター：福部、河原、用瀬、佐治、鹿野、青谷総合支所内、国府・ふるさと就農舎内
明治地区は柱上設備
- 光ファイバー新設：約346km



2. 工事概要（伝送路）

光ファイバー敷設工事



建柱工事



各支所内への装置取付および屋外での光ファイバー張り、電柱新設作業のため、**加入者宅での作業はありません。**またこの作業によりCATVサービスが停止することはありません。

鳥取市新市域振興ビジョンの改訂について

1 概要

「新市域振興ビジョン」は、新市域の10年先を見据えた地域の特性を生かしたまちづくりの方向性を示すものとして平成26年8月に策定され、重点的に取り組む必要性のある項目については「推進計画」を作成し、計画的に事業を推進しているところですが、令和3年3月に策定される「第11次鳥取市総合計画」との整合性を図ることにより、本ビジョンの改訂を行うこととします。

2 第11次鳥取市総合計画について

【計画期間】

- 基本構想 令和3年度～令和12年度（10年間）
- 基本計画 令和3年度～令和7年度（5年間）

【めざす将来像】※10次総と同じ

いつまでも暮らしたい、誰もが暮らしたくなる、自信と誇り・夢と希望に満ちた鳥取市

【まちづくりの理念】※10次総と同じ

鳥取市を飛躍させる、発展させる

【新たに取り入れる視点】

- ・中核市として、圏域全体を見据えた市政運営の視点
- ・SDGsの視点
- ・Society5.0の視点
- ・新型コロナウイルス感染症法に伴う社会・経済状況の変化に対応する視点

3 改訂作業の内容

○新市域振興ビジョンの修正

- ・ビジョン第2編「5.地域別の現状と課題、めざす将来像」(P21、22)
- ・参考資料「1.地域の歴史、特性、資源」(P82)
- ・その他、必要な箇所の修正

4 改訂作業スケジュール ※内容・時期は変更となる場合があります。

- ・令和3年2月19日 第6回河原地域振興会議 改訂案
- ・令和3年4月 第1回河原地域振興会議 改訂案
- ・令和3年5月 第2回河原地域振興会議 改訂案
- ・令和3年7月 新市域振興ビジョン改訂

新市域振興ビジョン一部改訂（案） 新旧対照表

第2編「5.地域別の現状と課題、めざす将来像」(P21,22)

新	旧
<p>④子育て・教育環境の充実</p> <p>子育て環境づくりとして、地域の中で支え見守っていきける環境づくりと支援体制の充実を図るため、河原町コミュニティセンターの耐震改修や施設の複合化等の検討を行い、長期に安心して利用できるようにすることが必要です。</p>	<p>④子育て・教育環境の充実</p> <p>子育て環境づくりとして、地域の中で支え見守っていきける環境づくりと支援体制の充実を図るため、河原町コミュニティセンターの耐震改修などの整備を行い、長期に安心して利用できるようにすることが必要です。</p>
<p>●めざす将来像</p> <p>鳥取自動車道全線開通、また、河原インター山手工業団地・鳥取南インター布袋工業団地を有し、「本市南部の表玄関」としての役割が求められています。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>一. 未来に広がる「夢」のあるまちづくり</p> <p>子どもたちが学校、家庭、地域の中でのびのび育ち、老若男女が元気に過ごせ、夢の実現や可能性に挑戦できる環境整備をし、「いつまでも暮らしたい」、「住んでよかった」と思える夢のあるまちづくりを推進します。</p> <p>一. みんなが支え合う「ぬくもり」のあるまちづくり</p> <p>持続可能で安全・安心な暮らしができるよう、医療、福祉、地域交通の充実を図ります。そのためには、住民、関係団体、行政が連携を図ることにより、みんなが支え合い、一人ひとりが大切にされるぬくもりのあるまちづくりを進めます。</p>	<p>●めざす将来像</p> <p>鳥取自動車道全線開通、また、河原インター山手工業団地・鳥取南インター布袋工業団地の整備など「本市南部の表玄関」としての新たな役割が求められています。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>一. 未来に広がる「夢」のあるまちづくり</p> <p>子どもたちが学校、家庭、地域の中でのびのび育ち、老若男女が元気に過ごせ、夢の実現や可能性に挑戦できる環境整備をし、「住んでよかった」、「生きがいがある」夢のあるまちづくりを推進します。</p> <p>一. みんなが支え合う「ぬくもり」のあるまちづくり</p> <p>誰もが生涯健康に過ごせるよう、病気予防指導や、医療、福祉の充実を図ります。また、安全で安心な暮らしができるよう、住民、関係団体、行政が連携を図ることにより、みんなが支え合い、一人ひとりが大切にされるぬくもりのあるまちづくりを進めます。</p>

参考資料「1. 地域の歴史、特性、資源」(P82)

新		旧																	
<p>●特性</p> <p>①鳥取県東部圏域の中央に位置し、河川・道路の主要な結末点でもあり、特に河原インター付近「道の駅清流茶屋かわはら」と鳥取南インターは「本市南部の表玄関」として、河原インター山手工業団地、新可燃物処理場、鳥取南インター布袋工業団地などの整備に伴い、本市が発展する上での要所となっています。</p> <p>③文化の町「かわはら」は、文化人として、物理学者・教育者「村岡範為馳」、医師で漂泊の詩人「伊良子清白」、郷土の歌人「田中寒樓」など多くを輩出している他、「牛ノ戸焼」、「因州・中井窯」、「やなせ窯」の窯元がある西郷地区では、新たに「花輪窯」、「陶工房彩白」、「三々窯」を開窯するなど工芸の郷づくりが進められています。</p>		<p>●特性</p> <p>①鳥取県東部圏域の中央に位置し、河川・道路の主要な結末点でもあり、特に河原インター付近「道の駅清流茶屋かわはら」と鳥取南インターは「本市南部の表玄関」として、<u>今後</u>、河原インター山手工業団地、新可燃物処理場、鳥取南インター布袋工業団地などの整備により、本市が発展する上での要所となっています。</p> <p>③文化の町「かわはら」は、文化人として、物理学者・教育者「村岡範為馳」、医師で漂泊の詩人「伊良子清白」、郷土の歌人「田中寒樓」など多くを輩出している他、「牛ノ戸焼」、「因州・中井窯」、「やなせ窯」の窯元がある西郷地区では、新たに「花輪窯」を開窯するなど工芸の郷づくりが進められています。</p>																	
<p>●資源</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>主なもの</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特産品</td> <td>梨、柿、しいたけ、鮎料理、<u>陶芸</u>（牛ノ戸焼、因州・中井窯、やなせ窯、<u>花輪窯</u>、<u>陶工房彩白</u>、<u>三々窯</u>）、<u>ガラス工芸</u>、<u>木工芸</u>、<u>皮工芸</u>、いなば和牛</td> </tr> <tr> <td>観光</td> <td>道の駅清流茶屋かわはら、お城山展望台「河原城」、三滝溪、湯谷温泉、霊石山</td> </tr> <tr> <td>イベント</td> <td>あゆ祭、河原城イベント（春の大茶会・中秋の月見会・元旦初日の出）、霊石山フライトフェスティバル、河原歴史民俗資料館民俗行事伝承（七草がゆと鳥追い、釜やきほか）、西郷工芸祭り</td> </tr> </tbody> </table>		区分	主なもの	特産品	梨、柿、しいたけ、鮎料理、 <u>陶芸</u> （牛ノ戸焼、因州・中井窯、やなせ窯、 <u>花輪窯</u> 、 <u>陶工房彩白</u> 、 <u>三々窯</u> ）、 <u>ガラス工芸</u> 、 <u>木工芸</u> 、 <u>皮工芸</u> 、いなば和牛	観光	道の駅清流茶屋かわはら、お城山展望台「河原城」、三滝溪、湯谷温泉、霊石山	イベント	あゆ祭、河原城イベント（春の大茶会・中秋の月見会・元旦初日の出）、霊石山フライトフェスティバル、河原歴史民俗資料館民俗行事伝承（七草がゆと鳥追い、釜やきほか）、西郷工芸祭り	<p>●資源</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>主なもの</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特産品</td> <td>梨、柿、しいたけ、鮎料理、<u>工芸品</u>（牛ノ戸焼、因州・中井窯、やなせ窯）、いなば和牛</td> </tr> <tr> <td>観光</td> <td>道の駅清流茶屋かわはら、<u>鮎釣り大会</u>、お城山展望台「河原城」、三滝溪、湯谷温泉、霊石山</td> </tr> <tr> <td>イベント</td> <td>あゆ祭、河原城イベント（春の大茶会・中秋の月見会・元旦初日の出）、霊石山フライトフェスティバル、河原歴史民俗資料館<u>文化伝承行事</u>（七草がゆと鳥追い、釜やきほか）、西郷工芸祭り</td> </tr> </tbody> </table>		区分	主なもの	特産品	梨、柿、しいたけ、鮎料理、 <u>工芸品</u> （牛ノ戸焼、因州・中井窯、やなせ窯）、いなば和牛	観光	道の駅清流茶屋かわはら、 <u>鮎釣り大会</u> 、お城山展望台「河原城」、三滝溪、湯谷温泉、霊石山	イベント	あゆ祭、河原城イベント（春の大茶会・中秋の月見会・元旦初日の出）、霊石山フライトフェスティバル、河原歴史民俗資料館 <u>文化伝承行事</u> （七草がゆと鳥追い、釜やきほか）、西郷工芸祭り
区分	主なもの																		
特産品	梨、柿、しいたけ、鮎料理、 <u>陶芸</u> （牛ノ戸焼、因州・中井窯、やなせ窯、 <u>花輪窯</u> 、 <u>陶工房彩白</u> 、 <u>三々窯</u> ）、 <u>ガラス工芸</u> 、 <u>木工芸</u> 、 <u>皮工芸</u> 、いなば和牛																		
観光	道の駅清流茶屋かわはら、お城山展望台「河原城」、三滝溪、湯谷温泉、霊石山																		
イベント	あゆ祭、河原城イベント（春の大茶会・中秋の月見会・元旦初日の出）、霊石山フライトフェスティバル、河原歴史民俗資料館民俗行事伝承（七草がゆと鳥追い、釜やきほか）、西郷工芸祭り																		
区分	主なもの																		
特産品	梨、柿、しいたけ、鮎料理、 <u>工芸品</u> （牛ノ戸焼、因州・中井窯、やなせ窯）、いなば和牛																		
観光	道の駅清流茶屋かわはら、 <u>鮎釣り大会</u> 、お城山展望台「河原城」、三滝溪、湯谷温泉、霊石山																		
イベント	あゆ祭、河原城イベント（春の大茶会・中秋の月見会・元旦初日の出）、霊石山フライトフェスティバル、河原歴史民俗資料館 <u>文化伝承行事</u> （七草がゆと鳥追い、釜やきほか）、西郷工芸祭り																		

5. 地域別の現状と課題、めざす将来像

8つの地域は、合併前の町村時代から受け継がれ育まれてきた伝統や文化が「歴史」として残り、また豊かな自然や歴史的な遺産、伝統工芸品や伝統芸能、特徴的な地形や景観など、地域それぞれにさまざまな「特性」と「資源」を数多く有しています。



地域の人口や世帯数の変化、人々の価値観や生活様式が多様化する中、これまで以上に地域の発展を継続していくため、地域の現状を認識し課題を解決しながら、地域の「特性」や「資源」を最大限に活かしつつ、さらには、国府町、福部町の東部エリア、河原町、用瀬町、佐治町の南部エリア、気高町、鹿野町、青谷町の西部エリアごとに、それぞれの豊かな「個性」を多面的・有機的に連携していくことで、より創造的で魅力あるエリアへと発展していくことをめざします。

① 協働による防犯対策の推進

子どもたちの安全な暮らしを脅かす事象の発生をきっかけに、平成19年度より、官民協働で「自分たちのまちは自分たちで守る」をスローガンに掲げ、「青色防犯パトロール」を開始しました。市民の防犯意識の向上と犯罪・不審者の発生を抑止し、児童・生徒はもとより、地域住民が安心して暮らせるよう、これらの取組を継続することが必要です。

② 農業の振興と有害鳥獣対策の推進

農業の後継者不足に伴う耕作放棄地の増大などに対応するため、専業農家はもとより農産物加工グループ、兼業農家、高齢者農家などの支援を行い、農地の荒廃防止と年金＋ α による、生きがいづくり農業が必要です。

また、鳥獣による農林業被害が増え、従事者の農林業を継続する意欲が低下しています。そのため、狩猟者育成、鳥獣害防止柵・捕獲奨励金制度等を活用するとともに、獣肉を高級食材のジビエ*として有効活用を図る「いなばのジビエ連絡協議会」と連携して、そのブランド化や販路開拓を進めることが重要です。

③ 企業誘致の推進と移住定住の促進（若者の流入・定住促進）

本市では、民間・公共の遊休施設を活用した企業誘致と河原インター山手工業団地・鳥取南インター布袋工業団地の着実な事業推進を図り、若者の就業機会の増加など、地域内雇用の創出を図ります。

また、民間による住宅団地・分譲地の整備を促し、居住環境を充実するとともに、グリーンツーリズム*などの体験交流の拡充やいなば西郷むらづくり協議会が構想している「いなば西郷工芸の郷」を支援するなど、移住定住を推進することが必要です。

④ 子育て・教育環境の充実

子育て環境づくりとして、地域の中で支え見守っていける環境づくりと支援体制の充実を図るため、河原町コミュニティセンターの耐震改修などの整備を行い、長期に安心して利用できるようにすることが必要です。また、地域住民と小・中学校PTA及び河原町の児童・生徒が共同して開催する「河原町の未来を語る会」の継続実施を支援し、河原町の未来についてそれぞれの立場で意見を出し合い、児童・生徒の健全育成を図ることが必要です。

⑤ 観光振興に伴う交流人口の増

河原町の街並みを展望できるお城山展望台「河原城」、古くは、湯治場として有名な「湯谷温泉」、自然豊かで四季を通じて彩~~り~~^りが楽しめる「三滝溪」、ジオパーク*エリアで、パラグライダー等の名所「霊石山」、大国主命が会いに来た八上姫を祀る「売沼~~めぬま~~^{めぬま}神社」など、河原町の豊かな観光資源を生かし、観光産業の活性化につなげることが求められています。このため、年間約150万人が利用する「道の駅清流茶屋かわはら」を情報発信の拠点として、観光振興と交流人口の増加に向けて戦略的に取り組むことが必要です。

●めざす将来像

誇りと夢・ぬくもりのある町をめざして 【河原町】

河原町は、古代因幡における国づくり発祥の地ともいわれる「八上郡」の中心地であり、このような歴史を背景に本市南部の中にあっても、気象、地形等の恵まれた自然条件と河川・道路の主要な結接点をなす立地条件を基に、地域産業や農業で主要な役割を果たしてきました。

鳥取自動車道全線開通、また、河原インター山手工業団地・鳥取南インター布袋工業団地の整備など「本市南部の表玄関」としての新たな役割が求められています。

そこで、今後の河原町の新たな発展について、3つの理念を掲げ推進します。

一. 人や地域に「誇り」のもてるまちづくり

豊かな自然と歴史、文化を大切にするとともに継承・活用し、郷土を誇れるまちづくりを進めます。

一. 未来に広がる「夢」のあるまちづくり

子どもたちが学校、家庭、地域の中でのびのび育ち、老若男女が元気に過ごせ、夢の実現や可能性に挑戦できる環境整備をし、「住んでよかった」、「~~生きがいがある~~」夢のあるまちづくりを推進します。 「いつまでも暮らしたい」 と思える

一. みんなが支え合う「ぬくもり」のあるまちづくり

誰もが生涯健康に過ごせるよう、~~病気予防指導や、医療、福祉の充実を図ります。~~また、~~持続可能で安全~~安心な暮らしができるよう、住民、関係団体、行政が連携を図ることにより、みんなが支え合い、一人ひとりが大切にされるぬくもりのあるまちづくりを進めます。

地域交通

そのためには、

河原町

◆ 河原町

●歴史

河原町は、古事記に日本最古の恋物語「八上姫神話」が記されていることから分かる通り、古代より因幡国八上郡の中心として栄えた地域で、美しい山野に囲まれた、豊かな緑と清らかな千代川の流れに沿って平野が広がり、産業・経済・文化等幅広く発展してきました。

昭和30年3月、河原町・国英村・八上村・散岐村・西郷村の5つの町村が合併し新たな「河原町」が誕生しました。

町名は、千代川と八東川の合流点の広い河原の上にできた町であり、中洲であり、磧（かわら）であったことからつけられたと記されています。

●特性

①鳥取県東部圏域の中央に位置し、河川・道路の主要な結末点でもあり、特に河原インター付近「道の駅清流茶屋かわはら」と鳥取南インターは「本市南部の表玄関」として、~~今後~~、河原インター山手工業団地、新可燃物処理場、鳥取南インター布袋工業団地などの整備により、本市が発展する上での要所となっています。

伴い

②農林水産業は、稲作、果樹栽培が中心ですが、その他に畜産・原木椎茸栽培（乾燥椎茸含む）も盛んです。千代川では、鮎の稚魚の放流を行い、釣り人などの誘客につながっています。

③文化の町「かわはら」は、文化人として、物理学者・教育者「村岡範為^{はんいち}馳」、医師で漂泊の詩人「伊良子清白^{いらこせいぱく}」、郷土の歌人「田中寒樓^{かんろう}」など多くを輩出している他、「牛ノ戸焼」、「因州・中井窯」、「やなせ窯」の窯元がある西郷地区では、新たに「花輪窯^{かりん}」を開窯するなど工芸の郷づくりが進められています。

、「陶工房彩白^{いろは}」、「三々窯^{さんさんがま}」

河原町の風土に刻まれた歴史の刻印も多くあり、弓河内と長瀬の大シダレザクラ、落河内の大キリシマ・カツラの木などの銘木も県指定文化財となっています。前田・郷原遺跡、稲常古墳群等、また木下家住宅、売沼神社、観音寺、大義寺等と戦国時代の雄将の「源範頼^{めぬま}」、「武田高信」の墓等もあります。

④河原の旧道は、上方往来として鳥取から河原・智頭を通り、志戸坂峠を越えて山陽道・大阪・京都へ至る鳥取藩の参勤交代にも利用された重要な街道で、当時の河原村は旅人の休憩所である茶屋があったことから「上の茶屋」と呼ばれてにぎわいました。

●資源

、ガラス工芸、木工芸、皮工芸、

区分	主なもの
特産品	梨、柿、しいたけ、鮎料理、 王芸品 （牛ノ戸焼、因州・中井窯、やなせ窯）、いなば和牛 陶芸、花輪窯、陶工房彩白、三々窯
観光	道の駅清流茶屋かわはら、 鮎釣り大会 、お城山展望台「河原城」、三滝溪、湯谷温泉、霊石山
イベント	あゆ祭、河原城イベント（春の大茶会・中秋の月見会・元旦初日の出）、霊石山フライトフェスティバル、河原歴史民俗資料館 文化伝承 行事（七草がゆと鳥追い、釜やきほか）、西郷工芸祭り 民俗 伝承